

当社のコーポレート・ガバナンスの状況は以下のとおりです。

I コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及び資本構成、企業属性その他の基本情報

1. 基本的な考え方

当社グループでは、事業活動を通じて利益を上げ、中長期的に株主価値を増大させるという株主の期待に応えることが、企業経営の基本使命であると考えています。また、株主を含むすべてのステークホルダーに対する責任を果たし、社会規範に沿った事業活動を行うとともに、社会に貢献するという考えに立ち、コーポレートガバナンスの向上を目指しております。

当社では、意思決定の迅速化と業務執行責任の明確化を図るため6名の取締役の内3名は社外取締役とするとともにその独立性を確保し、一方では権限委譲を図るため執行役員制を導入しており業務の執行と経営を分離しております。

監査役会は常勤監査役1名、非常勤監査役2名の合計3名で構成され、3名全員が社外監査役であります。これにより経営に対する透明性を確保し、監視・監査機能を果たすと同時に、社外監査役は、独立性を確保しております。このほか社長直属の内部監査チームを設け、業務が適切に運営されているか内部監査を実施するとともにグループ会社の監査も実施しております。

コンプライアンスの徹底とリスクマネジメントはコーポレートガバナンスの強化の重要な要素と捉え、当社グループの全役職員が法令の遵守と規範に基づき行動することを徹底しております。そのために「行動規範」、「コンプライアンスマニュアル」を制定しグループ全体で徹底を図っております。

2. 資本構成

外国人株式保有比率	10%未満
-----------	-------

【大株主の状況】

氏名または名称	所有株式数(株)	割合(%)
双日ブラネット株式会社	3,980,000	46.55
旭化成ケミカルズ株式会社	400,000	4.68
旭有機材工業株式会社	220,000	2.57
帝人化成株式会社	195,000	2.28
チッソ株式会社	150,000	1.75
株式会社三菱東京UFJ銀行	130,000	1.52
山根 正次	108,000	1.26
盟和産業株式会社	103,000	1.20
岩田 友一	101,000	1.18
石井 良明	100,000	1.17

3. 企業属性

上場取引所及び市場区分	ジャスダック 既存市場
決算期	3月
業種	卸売業
(連結)従業員数	100人以上500人未満
(連結)売上高	100億円以上1000億円未満
親会社	双日株式会社(上場:東京)
連結子会社数	10社未満

4. その他コーポレート・ガバナンスに重要な影響を与えうる特別な事情

双日ブラネット(株)が当社の議決権の46.56%を保有する会社であります。双日ブラネット(株)は双日(株)の100%子会社であります。当社が事業活動をするにあたり、双日ブラネット(株)及び双日(株)の承認事項や、制約は一切ありません。ただし顧客満足の向上や財務戦略の強化を目的として双日ブラネット(株)の企業グループの一員として、一定の協力関係を保つために当社の依頼に基づき、役員に就任してもらっております。

II 経営上の意思決定、執行及び監督に係る経営管理組織その他のコーポレート・ガバナンス体制の状況

1. 機関構成・組織運営等に係る事項

組織形態	監査役設置会社
------	---------

【取締役関係】

取締役会の議長	社長
取締役の人数	6名
社外取締役の選任状況	選任している
社外取締役の人数	3名

会社との関係(1)

氏名	属性	会社との関係(※1)								
		a	b	c	d	e	f	g	h	i
今田 裕	他の会社出身者	○						○	○	
谷 洋平	他の会社出身者								○	
新藤 孝	他の会社出身者	○						○	○	

※1 会社との関係についての選択項目

- a 親会社出身である
- b 他の関係会社出身である
- c 当該会社の大株主である
- d 他の会社の社外取締役又は社外監査役を兼任している
- e 他の会社の業務執行取締役、執行役等である
- f 当該会社又は当該会社の特定関係事業者の業務執行取締役、執行役等の配偶者、三親等以内の親族その他これに準ずる者である
- g 当該会社の親会社又は当該親会社の子会社から役員としての報酬等その他の財産上の利益を受けている
- h 本人と当該会社との間で責任限定契約を締結している
- i その他

会社との関係(2)

氏名	適合項目に関する補足説明	当該社外取締役を選任している理由
今田 裕	双日プラネット(株)の取締役副社長	大株主との一定協力関係を保持するため当社より就任を依頼し、合成樹脂の業界全般にわたる豊富な識見を生かし、当社の経営全般について助言をもらうため。
谷 洋平	旭化成ケミカルズ(株) スタイラック営業部部長	合成樹脂の業界全般にわたる豊富な識見を生かし、当社の経営全般に助言をいただけるものと判断。
新藤 孝	双日(株)の執行役員兼双日プラネット(株)の代表取締役副社長	大株主との一定協力関係を保持するため当社より就任を依頼、監査の経験を生かし、当社の経営全般について助言をもらうため。

その他社外取締役の主な活動に関する事項

【監査役関係】

監査役会の設置の有無	設置している
監査役の人数	3名

監査役と会計監査人の連携状況

監査役は会計監査人から監査計画の概要の説明を受けるとともに、定期的に監査の報告を受けております。このほか定期的に監査役と会計監査人の情報交換の機会を設けており、緊密な連携を図っております。

監査役と内部監査部門の連携状況

内部監査チームは監査役と緊密な連絡をとり、監査役が要望する事項も含め内部監査の状況を報告しております。また、監査役と内部監査チームは適宜、相互の情報連絡を行い、連携体制の充実を図っております。また、監査役より要望があれば監査役を補助すべき使用人を置く体制をとって

おります。

社外監査役の選任状況	選任している
社外監査役の人数	3名

会社との関係(1)

氏名	属性	会社との関係(1)									
		a	b	c	d	e	f	g	h	i	
下村 洋三	他の会社の出身者								○	○	
豊岡 慶典	他の会社の出身者								○	○	
入江 洋司	他の会社の出身者								○	○	

※1 会社との関係についての選択項目

- a 親会社出身である
- b その他の関係会社出身である
- c 当該会社の大株主である
- d 他の会社の社外取締役又は社外監査役を兼任している
- e 他の会社の業務執行取締役、執行役等である
- f 当該会社又は当該会社の特定関係事業者の業務執行取締役、執行役等の配偶者、三親等以内の親族その他これに準ずるものである
- g 当該会社の親会社又は当該親会社の子会社から役員としての報酬等その他の財産上の利益を受けている
- h 本人と当該会社との間で責任限定契約を締結している
- i その他

会社との関係(2)

氏名	適合項目に関する補足説明	当該社外監査役を選任している理由
下村 洋三	テッソ(株) 加工品統括部長	永年の業界経験と知識を有し客観的な立場から当社の経営を監査されることが期待できるため。
豊岡 慶典	旭化成ケミカルズ(株)出身	永年の経営に携わった経験より、客観的立場から当社の経営を監査されることが期待できるため。
入江 洋司	旭化成ケミカルズ(株)出身	退任常勤監査役の後任として社外常勤監査役を選任し、監査体制の充実を図るため。

その他社外監査役の主な活動に関する事項

取締役会に毎回出席するほか、毎月1回監査役会を開催及び3ヶ月毎に取締役と監査役のミーティングを開催。

【インセンティブ関係】

取締役へのインセンティブ付与に関する施策の実施状況	実施していない
---------------------------	---------

該当項目に関する補足説明

取締役へのインセンティブ付与制度を実施しておりませんが、その理由は特にありません。

ストックオプションの付与対象者	
-----------------	--

該当項目に関する補足説明

【取締役報酬関係】

開示手段	有価証券報告書、営業報告書(事業報告)
開示状況	全取締役の総額を開示

該当項目に関する補足説明

平成20年4月から平成21年3月まで、3名総額で46,440千円。

【社外取締役(社外監査役)のサポート体制】

社外取締役及び社外監査役に対しては、毎月開催の議題及びその議題に関連する資料を事前に配布して充分検討してもらった上で取締役会に臨んでもらっております。

2. 業務執行、監査・監督、指名、報酬決定等の機能に係る事項

当社は毎月1回定例の取締役会ならびに必要なに応じて臨時の取締役会を開催しており、経営及び業務執行に関する報告・質疑・決定を行っており、監査役・社外取締役も意見を述べる事ができる体制にしております。国内連結小会社についても、原則1回の取締役会を開催し、当社からの非常勤取締役及び非常勤監査役も出席し、企業集団における業務の適正を確保する体制を整えています。海外子会社4社に対しては1年1回海外子会社の各責任者を本社に参集させ、本社の経営方針などを充分理解させると同時に、業績の向上を図るとともに経営計画の進捗状況の確認に努めております。また、海外子会社にも原則年1回程度は、当社の監査役あるいは会計監査人を派遣し業務の適正を図っております。

当社の取締役等の報酬については、報酬査定委員会(社外監査役をメンバーに入れる)を設置して透明性を図っております。

当社はあずさ監査法人与監査契約を締結し、会社法及び金融商品取引法に基づく会計監査を受けております。会計人監査業務を執行する会計士は平野 巖、小野 純司の両氏で、その他公認会計士3名、会計士補7名が監査業務にかかわる補助者であります。継続関与年数は全員7年以内であります。

III 株主その他の利害関係者に関する施策の実施状況

1. 株主総会の活性化及び議決権行使の円滑化に向けての取組み状況

	補足説明
集中日を回避した株主総会の設定	平成21年度の株主総会は全国的に6月26日前後に集中しておりますが、当社はこれを避け平成21年度は6月23日に開催致しました。

2. IRに関する活動状況

	補足説明	代表者自身による説明の有無
アナリスト・機関投資家向けに定期的説明会を開催	年2回、本決算後(決算の概要及び次期の予想)及び中間決算発表後(中間決算の概要及び通期予想)に行っております。	あり
IR資料のホームページ掲載	決算情報、決算情報以外の適時開示資料、有価証券報告書、会社説明会資料、コーポレート・ガバナンスの状況、株主総会の招集通知等を掲載しております。	なし
IRに関する部署(担当者)の設置	経営企画部内にて行っておりますが、専門部署は設置しておりません。	

3. ステークホルダーの立場の尊重に係る取組み状況

	補足説明
社内規程等によりステークホルダーの立場の尊重について規定	当社グループの行動規範に規定。
環境保全活動、CSR活動等の実施	全社的にISO14001を取得して環境保全活動に努めております。

IV 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況

当社グループでは、企業としての社会的責任・信頼に対応するため、企業倫理・法令遵守を経営の基本とし、グループの役職員全員を対象とした行動規範を制定しております。代表取締役社長を委員長とする内部統制委員会及びコンプライアンス委員会を設置し、全社的に行動基準を徹底し社会的責任を明確に意識した健全な事業活動の推進に取り組んでおります。また、業務の有効性と効率的な事業運営を担保するため、意思決定及び業務運営にかかわる各種社内規程などを定め、職務権限と責任の所在及び指揮命令系統を明確化し、内部統制・リスク管理が明確に機能するよう体制を整備しております。また、社長直属の内部監査チーム(チーム員4名)を設け、業務が適切に運営されているか内部監査を実施しております。この監査報告は、社長に直接報告され、社長より取締役会に報告しております。

<反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況>

1. 反社会的勢力排除に向けた基本的考え方
 - ・当社は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に対して、毅然とした態度を貫き、取引の防止に努めることを基本方針とする。
2. 反社会的勢力排除に向けた整備状況
 - ・社内規則の整備状況
 - 反社会的勢力との対応については「コンプライアンス・マニュアル」に明示の指針及び具体的指針にしたがうものとする。
 - ・対応統括部署及び不当要求防止責任者の設置状況
 - 総務・人事部を反社会的勢力対応の統括部署として、事案により関係する部署が窓口となり対応するものとする。
 - ・外部の専門機関との連携状況
 - 定期的な警察署への訪問・連絡等を行い、緊急時における警察への通報、弁護士等への相談を必要に応じて実施するなど、外部の専門機関と連携を図ることで反社会的勢力対応を行う。

V その他

1. 買収防衛に関する事項

2. その他コーポレート・ガバナンス体制等に関する事項

